

報道関係各位

2025 年 8 月 19 日

令和 6 年度 建設荷役車両安全技術協会「考案賞」
アクティオ社員の考案「簡易移動式馬台」が銀賞を受賞！！
～作業効率と安全性を大幅改善！～

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下アクティオ)は、令和6年度 公益社団法人建設荷役車両安全技術協会(以下 建荷協)「考案賞」において、当社社員が考案した「簡易移動式馬台」が銀賞を受賞しました。



【考案したアクティオ社員】



【銀賞を受賞した「簡易移動式馬台」】

作業者が発電機等を点検する際に、無理な姿勢を避けるため、「馬台」と呼ばれる作業台の使用が推奨されていますが、約 40kg の馬台 2 台を作業現場まで人力で運搬する必要があり、大きな負担がかかっていました。そのため、持ち運ぶ手間を嫌って馬台の使用を避けるケースが多くあり、無理な姿勢で作業を行い、安全面で支障をきたす場面も見られました。

この課題を解決するために考案されたのが、今回銀賞を受賞した「簡易移動式馬台」です。馬台にキャスターとハンドルを取り付けることで、持ち上げることなく 2 台を同時に運搬できるようになり、作業者の負担が大幅に軽減されました。これにより、馬台の使用率が向上し、作業効率の大幅な改善と安全な作業環境の確保につながりました。

建荷協「考案賞」は、特定自主検査に係わる労働災害の防止および品質・能力向上に役立つ作業改善や検査技術、機器等の考案を推奨し、特定自主検査制度の意識高揚を図ることを目的としています。「金賞」、「銀賞」、「努力賞」、「参加賞」が授与されます。

なお、昨年の受賞に引き続き、今回で 3 年連続の考案賞の受賞となりました。

■考案概要

【名称】簡易移動式馬台

【目的】発電機点検時の作業負担の軽減

【従来の課題】馬台が重く(約 40kg×2 台)、運搬が大変で使用されないことがあった

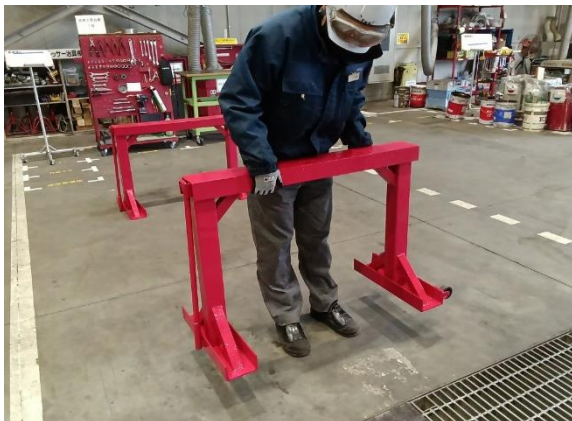
【改善点】キャスターとハンドルの取り付け

【効果】

- ・持ち上げ作業が不要になった
- ・2 台を一度に移動可能になった
- ・使用率が向上したことで、作業の安全性を確保するとともに、効率化を図ることができた

<改善前>

従来の馬台は重く、持ち運ぶ手間を嫌って、使用せずに無理な姿勢で作業を行うことが少なくなかった。



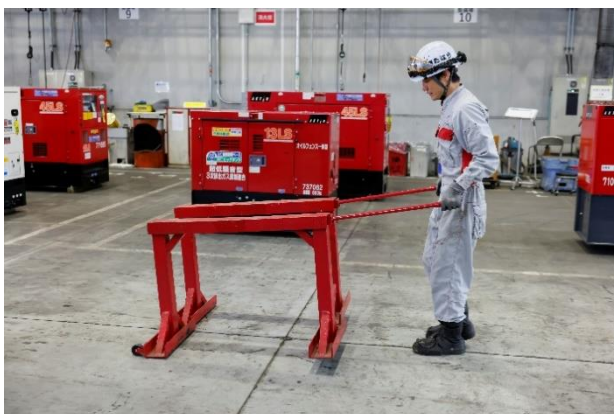
【従来までの馬台を運ぶ様子】



【馬台を使用せず発電機の点検を行う様子】

<改善後>

運搬がしやすくなったことで、馬台を積極的に使い、より楽な姿勢で作業を行うことができるようになった。



【簡易移動式馬台を運ぶ様子】



【馬台を使用し発電機の点検を行う様子】

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』(算数とハートの経営 2014 年 幻冬舎)。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応

じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 広報部 担当:成澤、五十嵐

TEL:03-6262-7867 FAX:03-6262-7982 e-mail:koho@aktio.co.jp